

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月17日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	錦町	代表者名	森本 完一
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0966-38-1111
担当者役職	主事	担当者氏名	泉 翔太
住所	868-0302 熊本県錦町1587		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大高 利夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体DXを推進するために何が問題となっているのか、誰のために推進するのか、推進していくためには何が必要なのかを、総務省の示す概要を含めながら、藤沢市の取組事例を説明していただき、職員の理解が深まりました。研修資料も大変魅力的であり、研修終了後も参考にできる情報でした。また、質問に対しても丁寧に教えていただくことができました。
アドバイザーへの要望事項	なし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年1月16日	講演(実地)	有	令和5年1月16日	507
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年1月16日	講演（実地）	10時00分	11時30分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	錦町役場3階大会議室	最寄駅	人吉IC	
	所在地	熊本県球磨郡錦町大字一武1587	最寄駅からの交通手段	送迎、タクシー、等	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員、会計年度任用職員	32人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	庁内において、DXやデジタル化についての知識や理解があまりできていないため、まずDXとは何か、デジタル化とは何か、推進することで得られるものは何か、ということ認識共有の目的で計画した。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	今後の本町におけるDXやデジタル化の事業を進めることができるように、職員、会計年度任用職員のDXやデジタル化に対する理解を深めること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	行政としては今後職員は減少していくが仕事は減ることよりも増えていくという問題に直面していく。その中で重要となるのがDX、デジタル化であること、まずは2025年度までに重点取組事項を進めていくことの重要性や時間が限られていることを教えていただいた。また、デジタル化の進め方について藤沢市の取組を例に説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	DXの推進やデジタル化に向けて、職員全員が認識を共有することができ、理解も深まったと思われる。	

(具体的にご記入下さい)	〓。 また、DXについて今までとは違う考え方や進め方を学ぶことができた。今後の本町のDX、デジタル化の事業を進めるためのステップ〇（認識共有）ができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 DX、デジタル化に対する認識レベルが上がった。また、職員の認識を共有することができた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の研修において、DX、デジタル化についての認識はできたが、この研修で終わるのではなく、今後の推進に向けて推進体制や情報共有、取組事例の研修等を継続的に開催し、本町のDX、デジタル化を進めていく必要があると感じた。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、DX、デジタル化についての理解を深める、認識の共有を目的に行ったため、アンケートの必要はないと判断したため。今後、継続的に研修を実施していく予定のため、その際には疑問等が出てくると思われるのでその際には行いたい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
 なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。





